



てづくり科学教室

みんなでカメラをつくろう！

8月3日（土）、子どもたちの「夏休みの自由研究」のヒントとなるカメラの仕組みと目の仕組みを研究する「てづくり科学教室・みんなでカメラをつくろう！」を開催しました。午前と午後の2回、各回とも定員10名としましたが、募集終了後も申込が続き、テーマに大きな関心を寄せてくれたようです。当日の様子をレポートします！



まずはカメラオプスキュラの実験！おはなし室を真暗にして“カメラの中”に見立て、カメラの中で像が写る仕組みを体験します。小さな穴を通して、外の風景が逆さまにシートに写し出されました！

カメラの仕組みと目の仕組み、このふたつはとてもよく似ているというお話をしました。講義中はちょっと難しいところもあるかもしれないと思いましたが、みなさん集中して耳を傾けてくれました。



型紙に沿ってカメラを手作り。工作中はみんな真剣そのもの！器用な子、丁寧な子、個性も様々ですが、段階を踏んで作ったので最後は全員で完成！さて、ちゃんと見えるかな？

カメラが完成した後は、作ったカメラを実際に使ってうさぎの人形「ミッフィー」をモデルに楽しい撮影会を行いました。

教室終了後も、カメラに装飾する材料を用意したところ、いろいろ飾り付けするなど、こだわりを持って楽しんでくれているようでした。中にはもっと見えるような工夫をするにはどうしたら良いか聞いてくる熱心な子もいました。

